

平成 21 年 12 月 18 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

金融円滑化への取組みについて

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ながやす} 永易 ^{かつのり} 克典）は、お客さまへの円滑な資金供給を、最も重要な社会的役割の一つと位置付け、その実現に取り組んでおります。

100 年に 1 度とも言われる昨今の厳しい経済情勢等に鑑みると、特に年末年始にかけては、お客さまへの資金供給をはじめとする金融円滑化について、着実に実行していく必要があると認識しております。

こうした情勢を受けまして、今般、金融円滑化に向けた基本方針を制定し、金融円滑化への取組みについて別添の通り取りまとめました。

『資金調達』に加え、『営業支援』『経営支援』という、お客さまの 3 大ニーズにお応えすべく、各種商品の充実に努め、本部と営業拠点が一体となって様々なソリューションをご提供することで、金融機関としての社会的使命を従来以上に果たしてまいります。

また、昨日金融庁より公表されました『金融円滑化に係る金融検査指摘事例集』も踏まえまして、お客さま本位の姿勢でお客さまからのご相談等には親身な対応を心掛けてまいります。

なお、別添の金融円滑化への取組みは、『中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律』第 7 条で定められた説明書類ではなく、当行の自主的な取組みとして公表するものです。上記説明書類につきましては、平成 22 年 2 月 1 日の法施行に向けて準備中ですので、別途公表いたします。

以 上

金融円滑化への取組みについて

目次

1. 金融円滑化に向けた基本方針	..P.1
2. 金融円滑化に向けた体制整備	..P.3
3. 金融円滑化への具体的な施策	
[1.資金調達ニーズへの取組み]	..P.5~19
[2.営業支援への取組み]	..P.20~23
[3.経営支援への取組み]	..P.24~30

本資料は、『中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律』第7条で定められた説明書類ではなく、当行の自主的な取組みとして公表するものです。上記説明書類につきましては、平成22年2月1日の法施行に向けて準備中ですので、別途公表いたします。

平成21年12月



三菱東京UFJ銀行

1. 金融円滑化に向けた基本方針

▶三菱東京UFJ銀行では、金融円滑化の基本方針を定め、『金融円滑化を最も重要な社会的役割の一つ』と位置付けて、その実現に取り組んでおります。

【金融円滑化の基本方針】

- ①お客さまへの円滑な金融は、当行の最も重要な社会的役割の一つであり、お客さまからのお借入のお申出や、お借入の弁済負担軽減等に関わるご相談等には親身な対応を心がけ、可能な限りお客さまのご希望に沿うよう努力致します。
- ②与信判断に当たっては、決算内容や業種等のお客さまの外形的な事実だけではなく、経営実態や特性をきめ細かく検討する等、個別企業や個人の実情に応じた的確な融資判断・条件検討を行います。
- ③お客さまからのお借入等のお申出に際しては、信用保証協会の保証制度や住宅融資保険等の公的な支援策の活用を十分に検討致します。
- ④お客さまからのお申出事項に対しては、お客さま本位の姿勢で、契約内容や結論に至った理由・経緯を可能な限り丁寧に説明致します。
- ⑤お客さまにとって必要と判断した場合には、可能な限り経営指導・助言を行うよう努めます。
- ⑥お客さまからのご照会・ご相談・ご要望・苦情等については、適正な対応に努めます。
- ⑦お客さまからのお借入の弁済負担軽減等に関わるご相談等に際しては、他の金融機関とのお取引状況等を丁寧に伺い、可能な限り把握した上で、適切に対応致します。

1. 金融円滑化に向けた基本方針

▶ 『資金調達』『営業支援』『経営支援』というお客さまの3大ニーズにお応えすべく、各種商品の充実に努め、営業拠点と本部が一体となって様々なソリューションをご提供致します。

金融
円滑化

【具体的ソリューション】

1. 資金調達ニーズへの取組み

新規のお借り入れ

- (1) 保証協会貸出
- (2) 売掛活用ファシリティ
- (3) アセットベースレンディング(ABL)
- (4) 手形定型ABL
- (5) 動産活用ファイナンス(リース型)
- (6) 輸出オープンアカウント
- (7) OAパック(保証協会保証付輸出OA)
- (8) ビジネスローン『融活力』
- (9) 電手決済サービス
- (10) シンジケートローン
- (11) 住宅ローン

お借り入れの条件変更のご相談

2. 営業支援への取組み

- (1) ビジネスマッチング
- (2) 食農ビジネス
- (3) 海外進出支援
- (4) 知財活用支援

3. 経営支援への取組み

- (1) 成長企業支援／IPO
- (2) M&A
- (3) 事業承継
- (4) 合理化／IT化
- (5) 財務アドバイス
- (6) 経営体質改善支援

※弊行所定の審査が必要な商品・サービスや、手数料が必要な商品・サービスもございますので、各商品・サービスの詳細はお取引店までお問い合わせ下さい。

2. 金融円滑化に向けた体制整備

▶三菱東京UFJ銀行では、現下の厳しい経済環境などをふまえ、中小企業や住宅ローンをご利用のお客さまなどからの各種ご相談にお応えするため、平成21年12月1日より以下の組織を新設し、円滑な資金供給に向けた体制を整備・強化しております。

【新設した本部組織】

1. 金融円滑化推進室(法人企画部・リテール企画部の共管部内室)

【設置日】:平成21年12月1日

【主な業務内容】:金融円滑化に係る施策の企画立案・推進など

2. 中小企業金融円滑化室(融資部・リテール融資部の共管部内室)

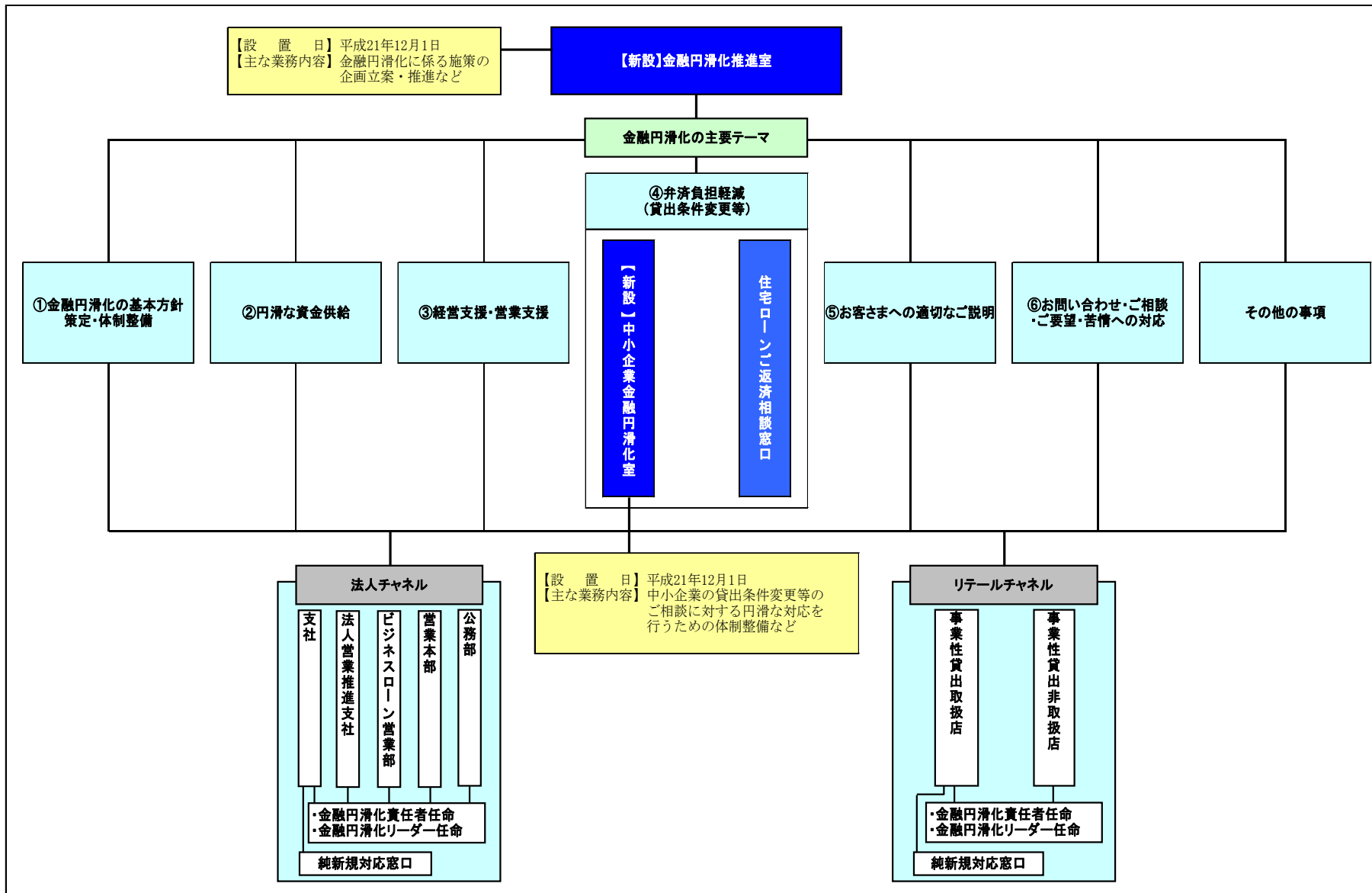
【設置日】:平成21年12月1日

【主な業務内容】:中小企業の貸出条件変更等のご相談に対する円滑な対応を行うための体制整備など
貸出条件変更等のご相談に迅速に対応するための営業拠点サポート
貸出条件変更等の対応状況の進捗把握

上記の本部組織を新設することに加え、法人・リテールの各拠点において「金融円滑化責任者」および「金融円滑化リーダー」を任命し、本部と各拠点との連携を密に図るとともに、迅速かつ的確、丁寧な対応を行ってまいります。

2. 金融円滑化に向けた体制整備

金融円滑化に向けた体制整備の概念図



3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(1)保証協会貸出

➤ 弊行の全国の拠点でご利用が可能です

～平成20年度迄に全国52協会との新規利用契約を締結し、全国の弊行窓口にてご利用が可能となりました。

➤ ご提供商品・制度のご紹介(例)

・保証協会提携商品

～以下の各保証協会と提携し、利便性を高めた商品をご提供しております。

東京「新クイック東京」「あんしん」、千葉「ダッシュ5000」、京都「スーパータイムリー」、
大阪府「CSファンド保証」「CSジョイント保証」、大阪市「スタンダード」「プラス」、
兵庫「じんそく」「スーパーじんそく」、奈良「パワフル保証」

・特定社債保証制度(私募債)

～保証協会が定める基準を満たすお客さまに、個人保証の必要の無い長期安定資金をご提供しております。

※ご利用に際しましては、各信用保証協会と弊行所定の審査があります。

※各商品・制度の内容詳細につきましては、お取引店にお問い合わせください。

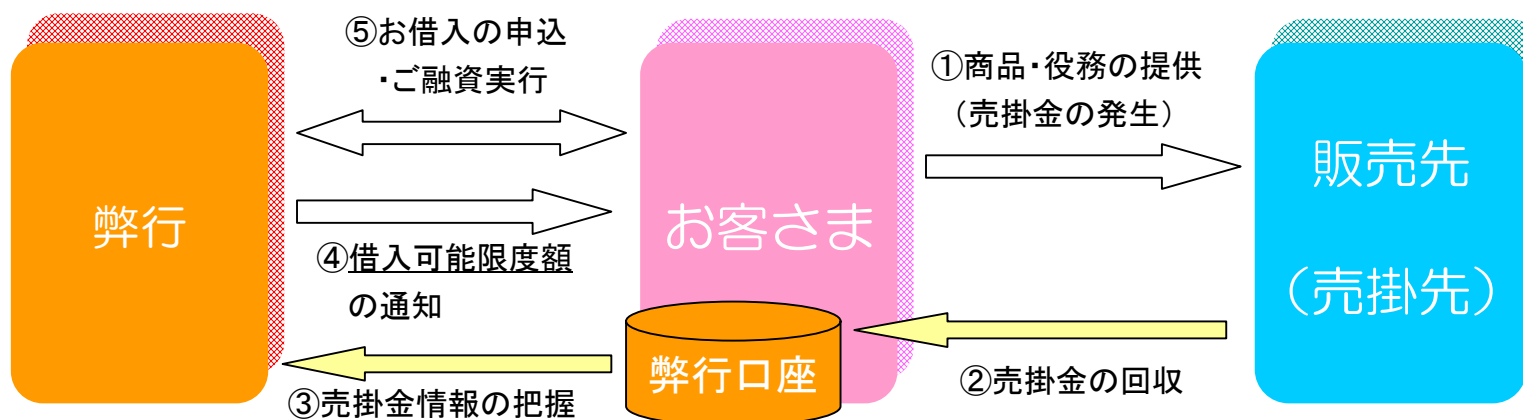
3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(2) 売掛活用ファシリティ

【商品概要】

- お客様の保有する売掛金の入金指定口座を弊行のお客さま口座に指定して頂くことにより、お客様の売掛金を有効に活用する資金調達スキームです。売掛金の譲渡や担保設定という煩雑な事務手続きは不要です。
- 弊行は、お客様の売掛金入金状況をモニタリングし、掛目を考慮した後、予め取り決めた金額枠（「極度額」）内で、お客様のお借入可能金額（「借入可能限度額」）を毎月計算し、お客様へご連絡します。
- 売掛金入金実績の増減に応じて借入可能限度額は毎月変動しますので、業況に応じた資金調達枠の確保にご利用いただけます。但し、借入可能限度額は極度額が上限となります。

【スキーム図】



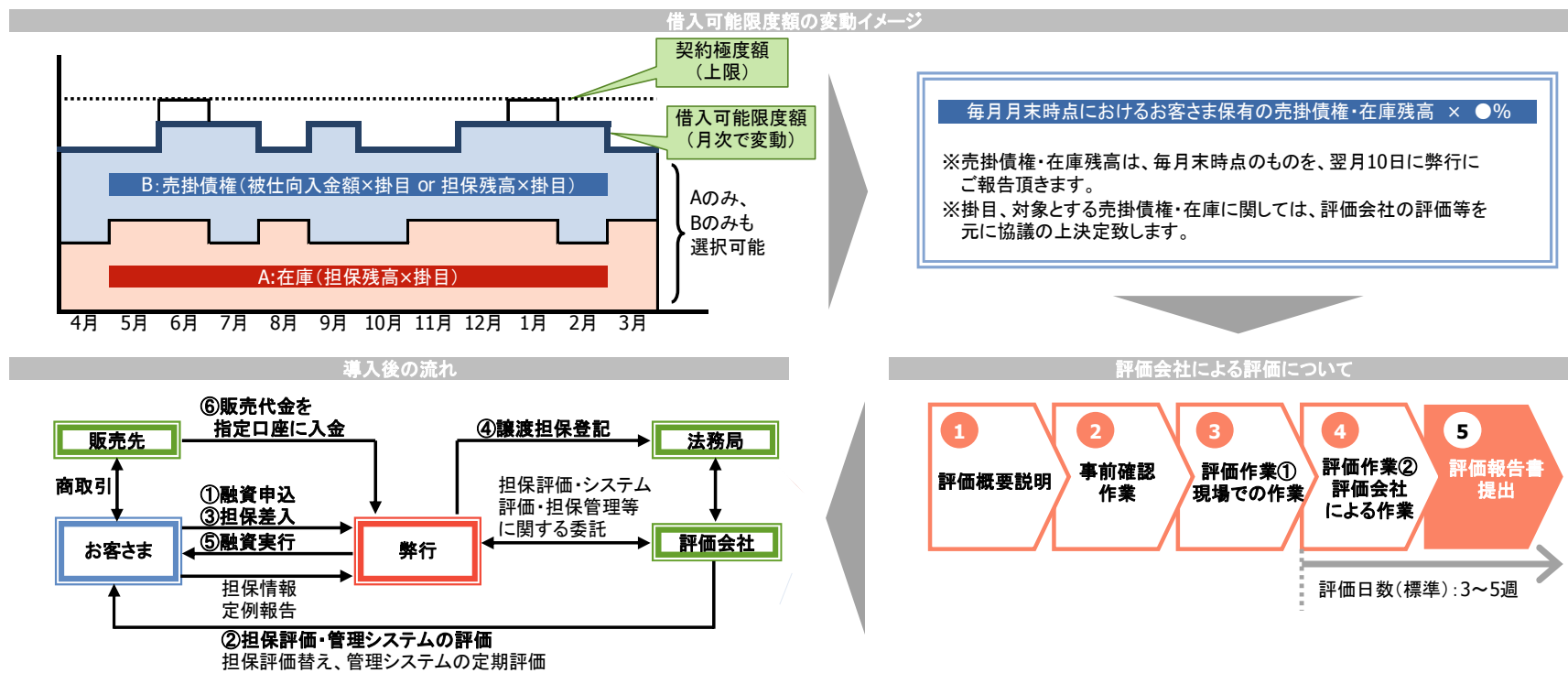
3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(3)アセットベースレンディング(ABL)

【商品概要】

- 本スキームは、お客さまの信用力に加え「お客さまが保有する営業資産である売掛債権・在庫の価値」で当該信用力を補完する手法です。
- 売掛債権・在庫の増減に応じて借入可能額が変動するため、業況に応じた資金調達枠の確保が可能です。お客さまの売掛債権・在庫の残高(負担)が大きい時期には、より大きな資金調達枠が用意されます。但し、極度額(「上限額」)は別途設定致します。

【スキーム図】



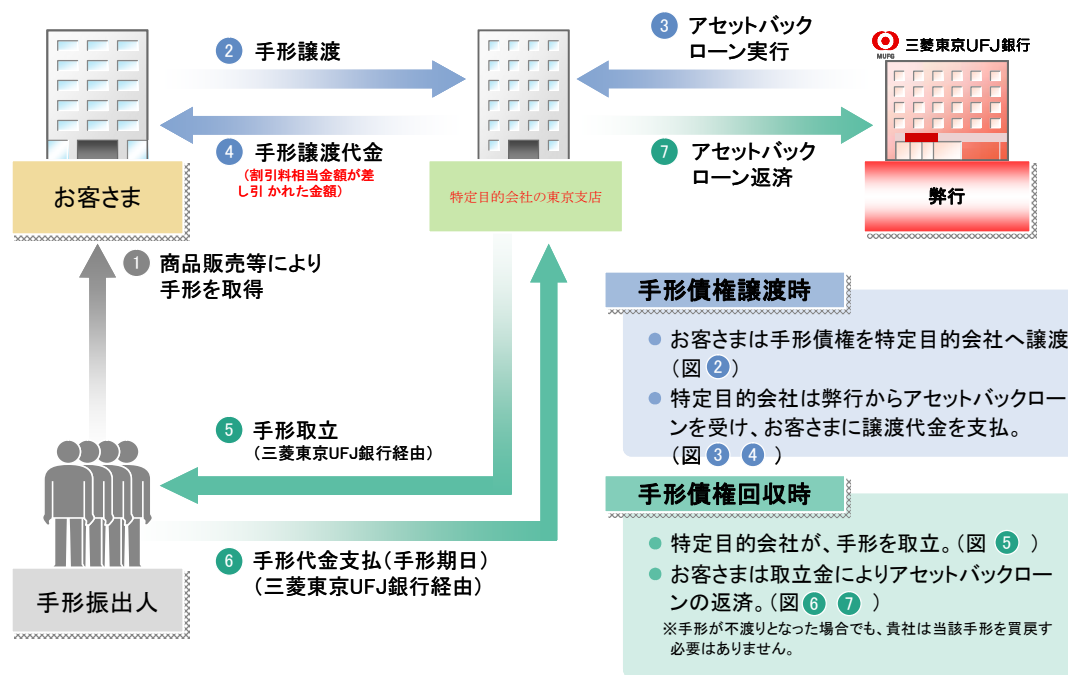
3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(4) 手形定型ABL

【商品概要】

- ▶ お客さまから手形債権等の資産を購入するという行為だけを行う特別目的会社が、お客さまの保有する手形債権を購入してその購入代金をお客さまにお支払いします。
- ▶ 特別目的会社は、お客さまより購入する手形債権を対象に、弊行からアセットバックローン(ノンリコースローン)の供与を受け、その資金をお客さまへの購入代金に充当します。
- ▶ お客さまは、保有する手形債権を特別目的会社に譲渡していただくことにより、資金調達手段の多様化とバランスシートの圧縮を図ることが可能です。また、お客さま自身の信用力に基づく調達手段に加えて、本スキームによりお客さまの保有資産の信用力を利用したファイナンス手法を確保できます。

【スキーム図】



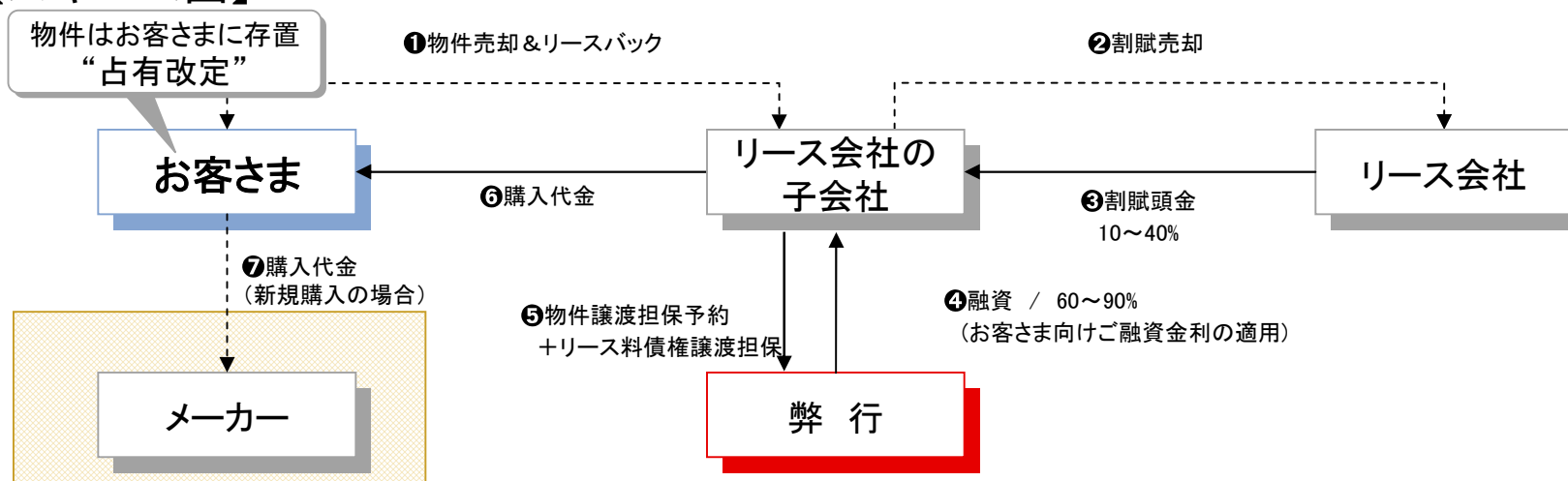
3.金融円滑化への具体的な施策【1.資金調達ニーズへの取組み】

(5) 動産活用ファイナンス(リース型)

【商品概要】

- 本商品は、新規ご購入予定の動産及び、現在お客さまが保有する動産に係るファイナンスです。
～弊行がファイナンスをアレンジ、弊社関連リース会社がリースのアレンジを行います。
- 「動産」：工作機械、土木建設機械、フォークリフト、印刷機械、計測機械、半導体製造設備、
電子部品製造設備、等
- 本商品により、資金調達手段の多様化、保有動産の有効活用、設備投資コストの平準化(初期償却負担の緩和)、オフバランス効果(※)等の実現を目指します。
(※)会計・税務処理については、お客さまの顧問会計士・税理士にご確認ください。

【スキーム図】



3.金融円滑化への具体的な施策【1.資金調達ニーズへの取組み】

(6)輸出オープンアカウント債権買取(輸出OA)

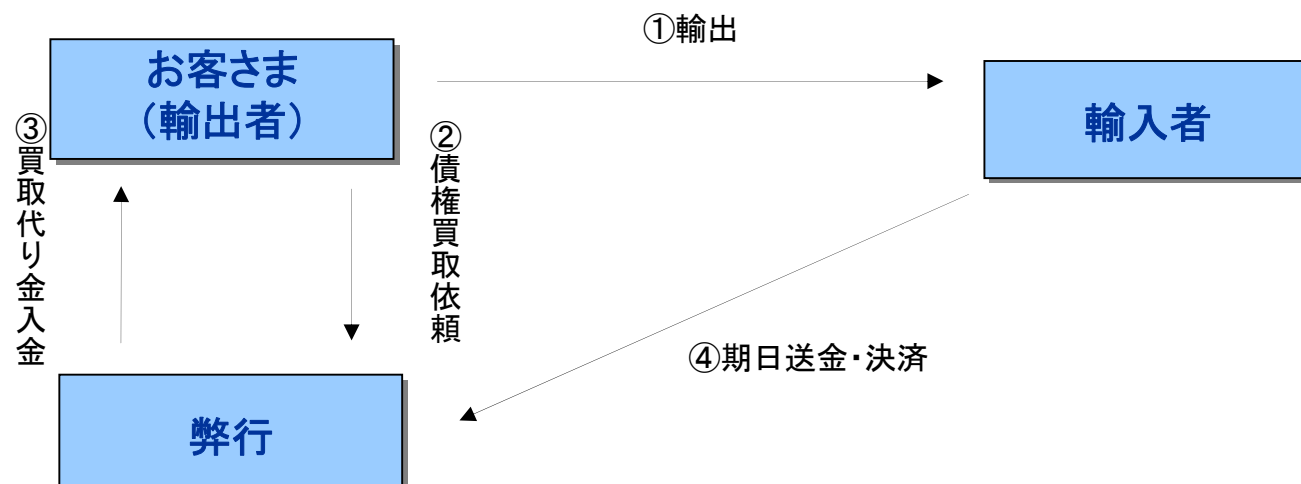
【商品概要】

お客様の送金ベース輸出債権をリコース(買戻請求権)付きで弊行が買い取るお取引です。

【お客様のメリット】

- 送金ベース輸出債権を早期に資金化できます。
- 外貨建債権について買取代り金を買取実行時に円転することで円貨額を確定できます。
- 輸出債権回収の社内事務負荷を軽減できます。

【スキーム図】



3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(7)OAパック（保証協会保証付・輸出OA）

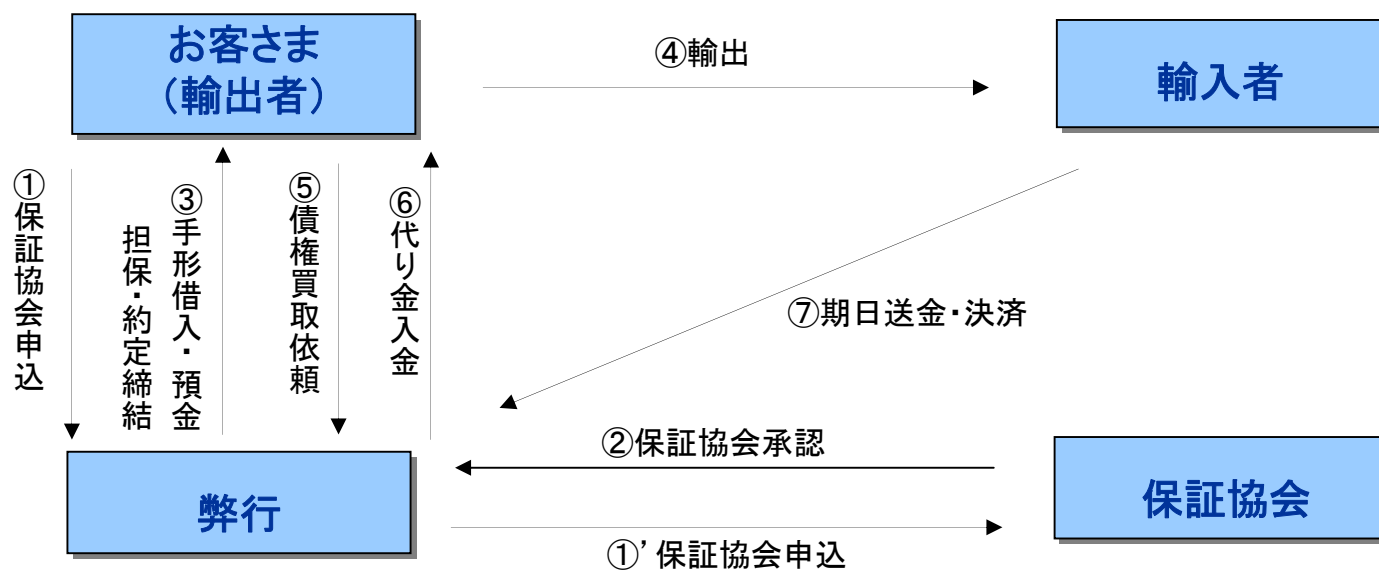
【商品概要】

- 信用保証協会保証付の手形借入をご利用のうえ、定期預金を作成いただきます。
- それを担保に輸出OAをご利用いただき、同商品のメリットをご享受いただく取引です。
- お客さまにご利用しやすいよう、手形借入と定期預金の適用金利は同一としております。
- 当行と東京信用保証協会が開発・検討をすすめた、他行に先駆けた商品です。

*利用可能な保証協会は、東京都・愛知県・名古屋市です(09年12月18日現在)。

今後、当商品のご利用が可能な保証協会を追加していく予定です。

【スキーム図】



3.金融円滑化への具体的な施策【1.資金調達ニーズへの取組み】

(9)電手決済サービス

【商品概要】

- ▶ 「電手決済サービス」は、電子記録債権法に基づいた新しい決済サービスです、従来の手形や売掛金に替って、多くの“うれしい”と“ラクラク”を提供します。

利便性がうれしい

- ✓ 受け取った電手を譲渡(裏書)することにより、支払いに充てることができます。
- ✓ 事前登録することにより、毎月手続きを行うことなく定期的に電手の割引ができます。
- ✓ 電手受取日当日から資金化ができます。従って、月末当日に受け取った電手もその日のうちに資金化できます。
- ✓ 割引・譲渡金額は1,000円以上、1円単位で自由に設定でき、機動的な資金化ができます。

セキュリティ対策がラクラク

- ✓ 手形のような、盗難、偽造、紛失といったリスクが発生しません。

コスト節減がうれしい

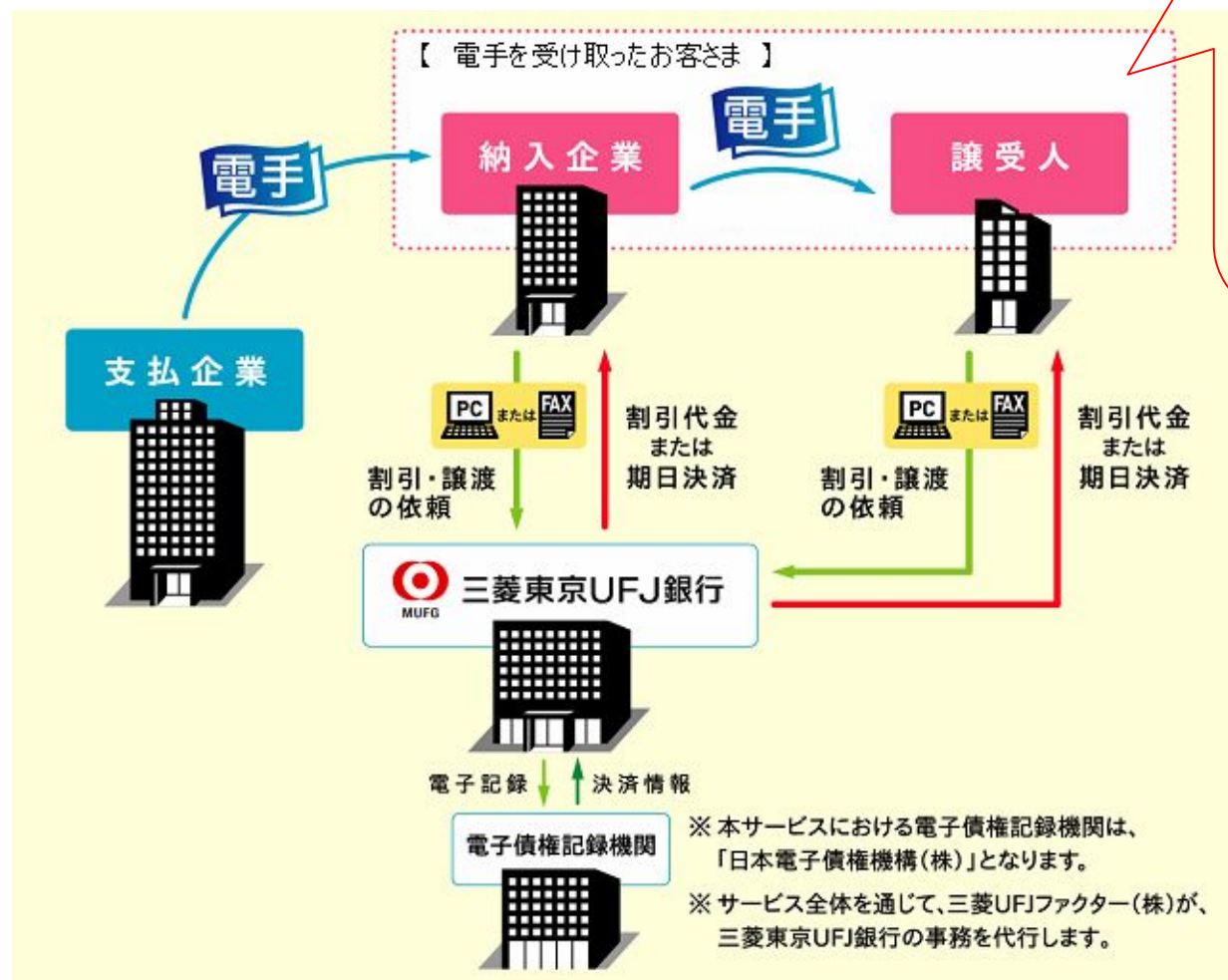
- ✓ 優良な債権を裏付けとするため、現在の資金化よりもコストが削減される可能性があります。
- ✓ 支払企業の印紙代だけでなく、手形の受取証もなくなりますので、受取側の印紙代負担も軽減できます。

事務管理がラクラク

- ✓ めんどくさな手形管理・保管業務から解放されます。
- ✓ 金融機関への電手の譲渡(割引)は、パソコンまたはFAXにより申し込めるため、手形割引に比べ簡単な手続きで資金化ができます。
- ✓ 支払期日(満期日)の管理の効率化がはかれます。

3.金融円滑化への具体的な施策 【1.資金調達ニーズへの取組み】

(9) 電手決済サービス 【電手決済サービスの全体像】



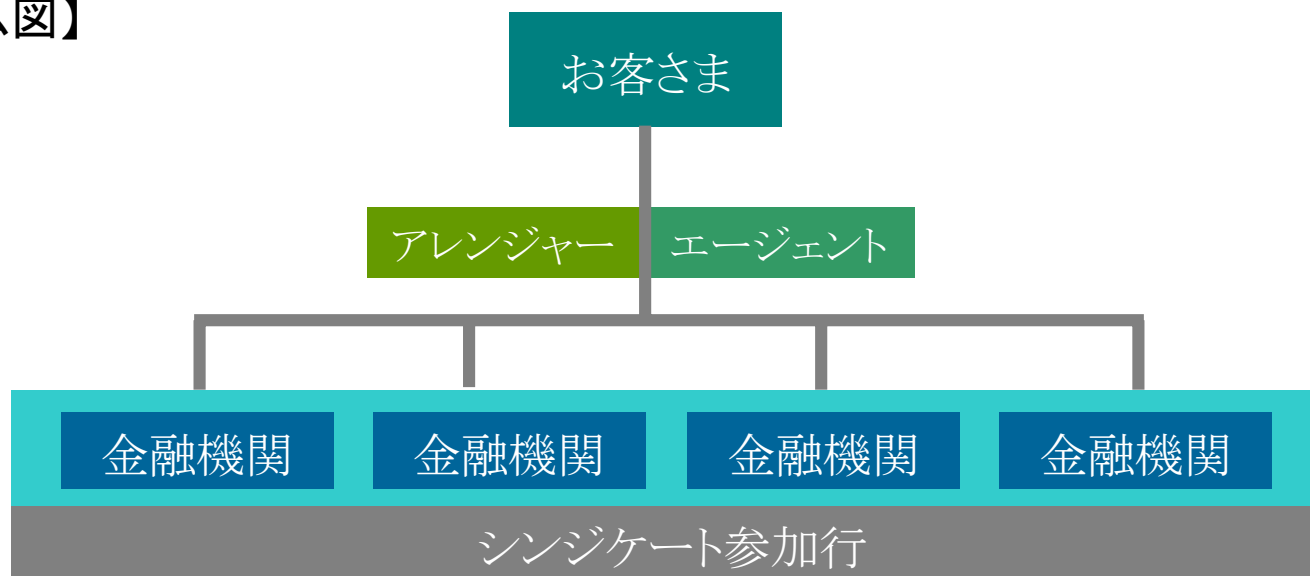
3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(10)シンジケートローン

【商品概要】

- お客さまの資金調達ニーズに対して、弊行が複数の金融機関を取りまとめてシンジケーションを組成し、1つの契約書に基づいてお貸し出しを行う融資形態です。
- 弊行がアレンジャーとなり、シンジケート参加行を取りまとめる主幹事として、お貸し出し条件の検討、参加金融機関の招聘、契約書の締結等の役割を担い、お客さまとシンジケート参加行の間の調整を行います。
- 弊行がエージェントとなり、シンジケートローン期間中の事務代行として、元利金の受け渡しや契約の管理を行います。通常、アレンジャーに就任した金融機関がエージェントに就任します。

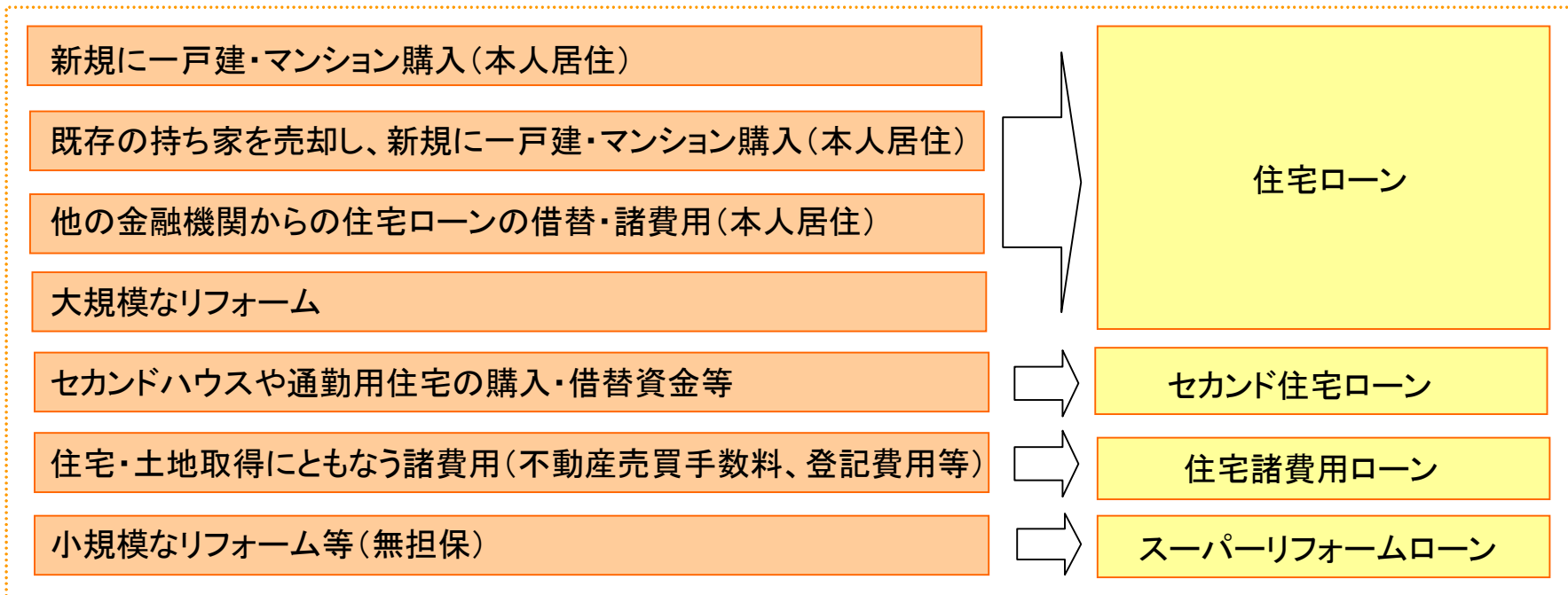
【スキーム図】



3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(11)住宅ローン

◇住宅に関するさまざまなニーズにしっかりお応えします。



◇さまざまなニーズにお応えするため、支店窓口・コールセンター・フリーダイヤル・テレビ窓口・ホームページ等、さまざまなご相談・お申込窓口をご用意しています。

また、一部の営業店において、休日相談会を実施し、お客さまのご相談を承っています。

3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

(11)住宅ローン

◇住宅融資保険付住宅ローン

弊行と住宅金融支援機構が提携した住宅ローン(金融機関が提供する住宅ローンに対して住宅金融支援機構が保険を引き受けることにより実現したローン)をお客さまにご提供しています(平成21年9月より取扱い)。

1. 住宅購入資金に加えて、住宅関連諸費用もお借り入れいただけます。

税金・各種手数料・火災保険料などの住宅関連諸費用も融資対象です。

(新築物件ご購入・建築のみにご利用いただけます)

2. さまざまな金利タイプの中から金利を選択できます。

金利タイプは、変動タイプ・固定特約タイプ(1~20年)からお選びいただけます。

3. ワイドな保障とおトクな保険料。7大疾病保障付住宅ローン「ビッグ&セブン」にご加入いただけます。

7大疾病とは・・・3大疾病(ガン(上皮内ガンを除く)・脳卒中・急性心筋梗塞) + 4つの生活習慣病

(高血圧性疾患・糖尿病・慢性腎不全・肝硬変)

4. 万一のときも、ローン返済を全額保障します。

団体信用生命保険にご加入いただきますので、万一の場合でもご家族にご負担がかかりません。

(保険料は弊行が負担いたします)。

3.金融円滑化への具体的な施策 【1.資金調達ニーズへの取組み】

【お借り入れの条件変更のご相談】

返済のお悩み、 ご相談ください。



返済にお悩みのお客さまのご相談承ります。

住宅ローンに関するご相談は…	中小企業のご融資に関するご相談は…
<p>お取引店 または 〈住宅ローンご返済相談受付ダイヤル〉 ☎0120-013-485まで <small>受付時間／月～金曜日 9:00～18:00 / 土曜日 10:00～18:00 (日曜・祝日及び12月31日～1月3日は休業とさせていただきます)</small></p>	<p>お取引店まで</p>

ご相談に際しては銀行規定の書類をさせていただきます。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

住宅ローン及び中小企業のご融資に関する苦情は、〈金融円滑化苦情ホットライン〉☎0120-107-775まで
受付時間／月～金曜日 9:00～17:00(土曜・日曜・祝日及び12月31日～1月3日は休業とさせていただきます)



三菱東京UFJ銀行

Quality for You 



お借り入れの条件変更のご相談は下記にて承っております。

【住宅ローンに関するご相談】

お取引店

または

住宅ローンご返済相談受付ダイヤル

フリーダイヤル0120-013-485

受付時間／月～金曜日 9:00～18:00

土曜日 10:00～18:00

(日曜・祝日及び12月31日～1月3日は休業とさせていただきます)

【中小企業のご融資に関するご相談】

お取引店にご相談ください

住宅ローン及び中小企業のご融資に関する苦情は
〈金融円滑化苦情ホットライン〉まで

フリーダイヤル0120-107-775

受付時間／月～金曜日 9:00～17:00

(土曜・日曜・祝日及び12月31日～1月3日は休業とさせていただきます)

3.金融円滑化への具体的な施策 [1.資金調達ニーズへの取組み]

【お借り入れの条件変更のご相談】

<住宅ローン>

◇お客さまのお借り入れの条件変更に関するさまざまなご相談をお受けする体制を整えています。

住宅ローンの「返済条件の変更を」ご希望のお客さま

1. 支店窓口

2. 窓口代表電話(コールセンター)

3. フリーダイヤル0120-013-485

「住宅ローンご返済相談受付ダイヤル」

4. テレビ窓口

5. ホームページ(22年1月予定)

6. 休日住宅ローンご相談会

住宅ローン「返済相談窓口」

3.金融円滑化への具体的な施策 [2.営業支援への取組み]

(1)ビジネスマッチング

お客さまのニーズに当てはまるパートナー企業様のご紹介のほか、定期的には大規模商談会 (Business Link 商賣繁盛) を開催し、商談機会をご提供させていただくことで、お客さまの経営課題の解決をサポートします。

大規模商談会 (ビジネスリンク商賣繁盛)

2005/10 三菱UFJフィナンシャル・グループ発足

東京 2005/11
第1回Business Link 商賣繁盛 at TOKYO DOME (東京ドーム)
参加企業数: 2,520社 商談件数: 3,955件

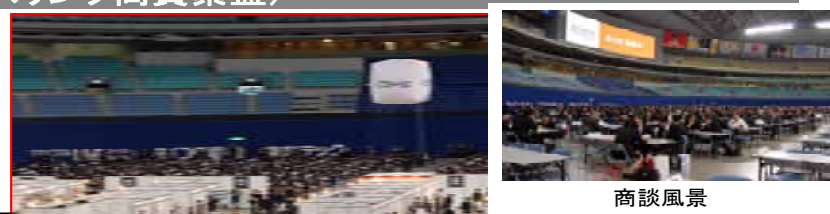
大阪 2006/05
第2回Business Link 商賣繁盛 at INTEX OSAKA (インテックス大阪)
参加企業数: 2,211社 商談件数: 4,439件

東京 2006/10
第3回Business Link 商賣繁盛 at TOKYO BIG SIGHT (東京ビッグサイト)
参加企業数: 約2,900社 商談件数: 約4,800件

名古屋 2007/11
第4回Business Link 商賣繁盛 at NAGOYA DOME (ナゴヤドーム)
参加企業数: 約1,900社 商談件数: 約3,500件

福岡 2008/2
第5回Business Link 商賣繁盛 at MARINE MESSE FUKUOKA (マリンメッセ福岡)
参加企業数: 約1,000社 商談件数: 約2,100件

東京 2009/2
第6回Business Link 商賣繁盛 at MAKUHARI MESSE (幕張メッセ)
参加企業数: 約2,300社 商談件数: 約4,300件



商談風景

第4回Business Link 商賣繁盛 at NAGOYA DOME



商談風景

第6回Business Link 商賣繁盛 at MAKUHARI MESSE

3.金融円滑化への具体的な施策 [2.営業支援への取組み]

(2) 食農ビジネス

- ▶ 「食」と「農」の観点から、お客さまの経営課題の解決を支援しています。
- ▶ 具体的には、食・農関連企業の販路拡大および異業種からアグリビジネスへの参入のサポートを行っています。
- ▶ 食・農関連企業の販路拡大サポートとして、拡大が期待できるアジア市場への展開を目的として、香港Food EXPO 2009への出展をお手伝いしました(平成21年8月)。
- ▶ また、異業種からアグリビジネスへの参入サポートとして、「植物工場」をテーマとして、アグリビジネスセミナーを開催しました(平成21年9月)。



香港Food EXPO 2009



第4回アグリビジネスセミナー

3.金融円滑化への具体的な施策 [2.営業支援への取組み]

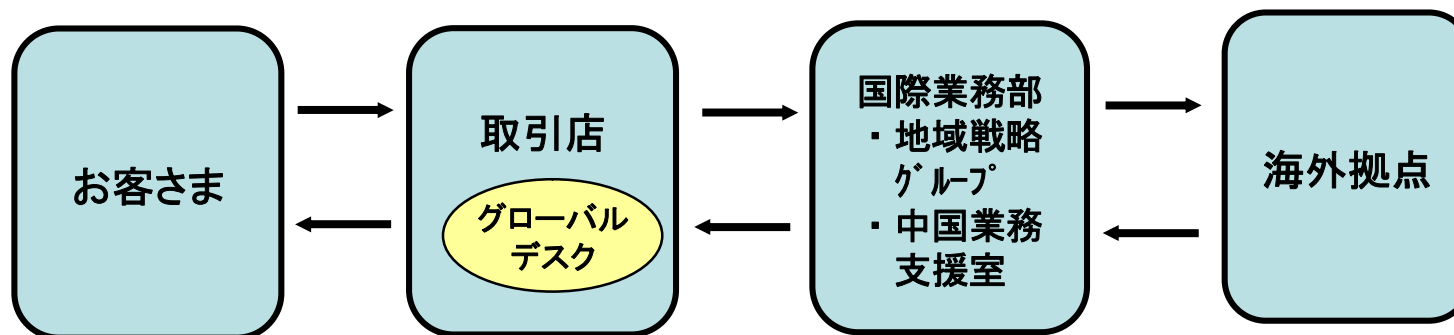
(3)海外進出支援

【概要】

- 海外進出サポート：投資環境・投資制度・現地日系企業動向などの情報提供、サイトセレクション(工場団地・物流)・当局宛手続き(許認可取得)に関する情報提供、弁護士・会計士紹介など蓄積されたノウハウ・最新の情報提供により、手厚くバックアップします。
- 進出後の現地拠点運営サポート：現地法制・税務会計・為替管理制度等の情報提供、資金調達アドバイス、ガバナンス・労務問題等現法運営に関しても、内外で力強くバックアップします。

【海外事業支援体制】

- 国内店、海外拠点、国際業務部が一体となったOne-Stop Shoppingにより、お客さまの海外ビジネスの支援を実施します。
- 弊行ではお客さまの海外ビジネスサポートを専門に行う「地域戦略グループ、中国業務支援室」を設置し、実務経験豊富なエキスパートが国内店(グローバルデスクを設置)や現地拠点と一体となり、お客さまの海外ビジネス展開をサポート致します。



3.金融円滑化への具体的な施策 [2.営業支援への取組み]

(4) 知財活用支援

- 知財(=知的財産)に着目して有望成長企業の発掘・育成を行う行内横断的な専門組織として「**知財活用支援プロジェクトチーム**」を平成20年8月に設置しました。
- 事業競争力の源泉として有望な知財(=技術上のノウハウなども含めた広義の知的財産)を有する企業に対し、「**知財評価に基づくファイナンス**」(=当該事業から生み出される将来キャッシュフローを見合いに行う投融資)や、「**知財を切り口とした事業戦略提案**」などのサポートを実施します。
- 対象先企業は、有望な知財を保有し急成長の可能性を秘めた**中小企業**。
 - ✓ 具体的には、①有望な新技術を開発・活用した**モノづくり企業**、②魅力的な作品を創出している**コンテンツ制作企業**、③新しいビジネスモデルを開発・活用した**サービス企業**などです。
- 同チームが、取引支社に対し、財務データだけからでは判別できない新興企業の成長可能性を見極め、戦略次第で高成長が期待できる場合には事業を成長軌道に乗せる取引基盤の構築などをサポート致します。

3.金融円滑化への具体的な施策 [3.経営支援への取組み]

(1)成長企業支援/IPO

①成長企業支援

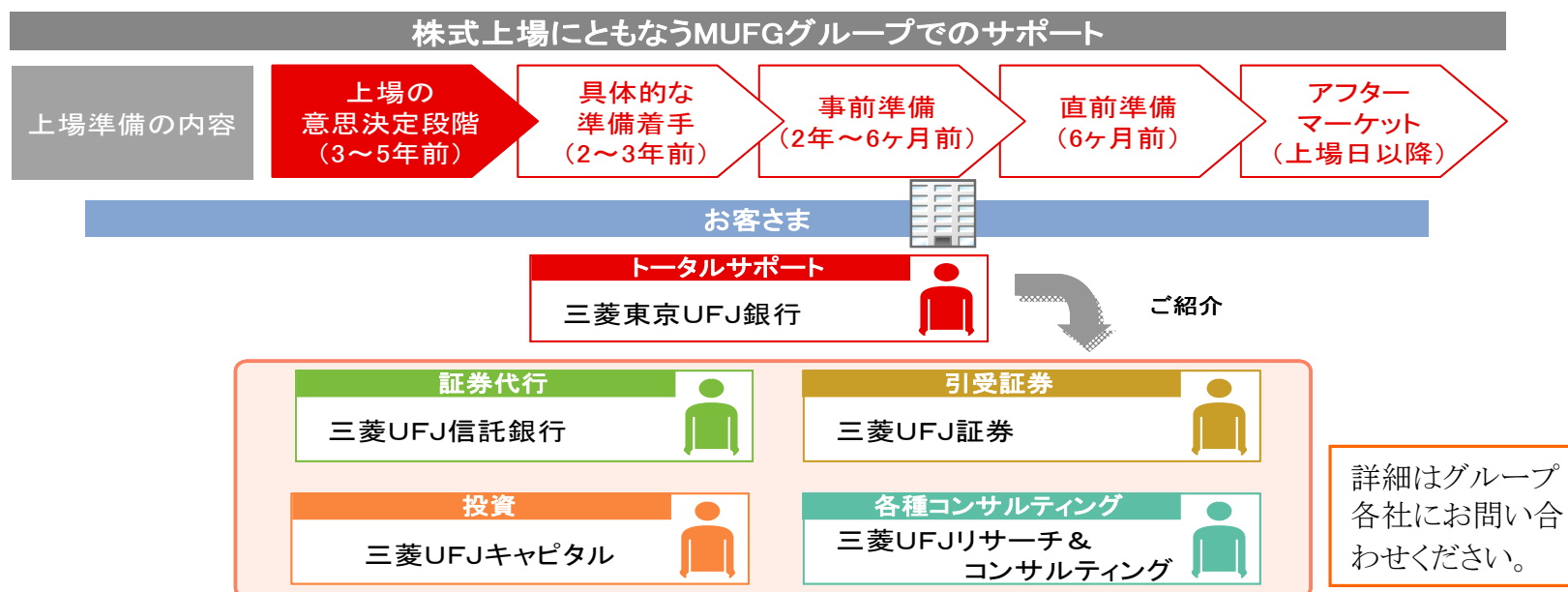
MUFGのグループ力を活かし、成長企業のステージ毎のさまざまなニーズに対応致します。

成長シナリオに応じた支援活動の実施

- ▶ 的確な資金調達のアドバイス、資金面でのパートナーのご紹介 ▶ ビジネスパートナーや販路候補先のご紹介
- ▶ 各種公的支援制度のご案内 ▶ 成長段階に応じたエクイティアドバイス ▶ 人材確保、組織強化等に関する専門業者等のご紹介

②IPO(株式上場)

IPOをお考えのお客さまに、準備段階の助言から、アフターマーケットまで、トータルにサポート致します。



3.金融円滑化への具体的な施策 [3.経営支援への取組み]

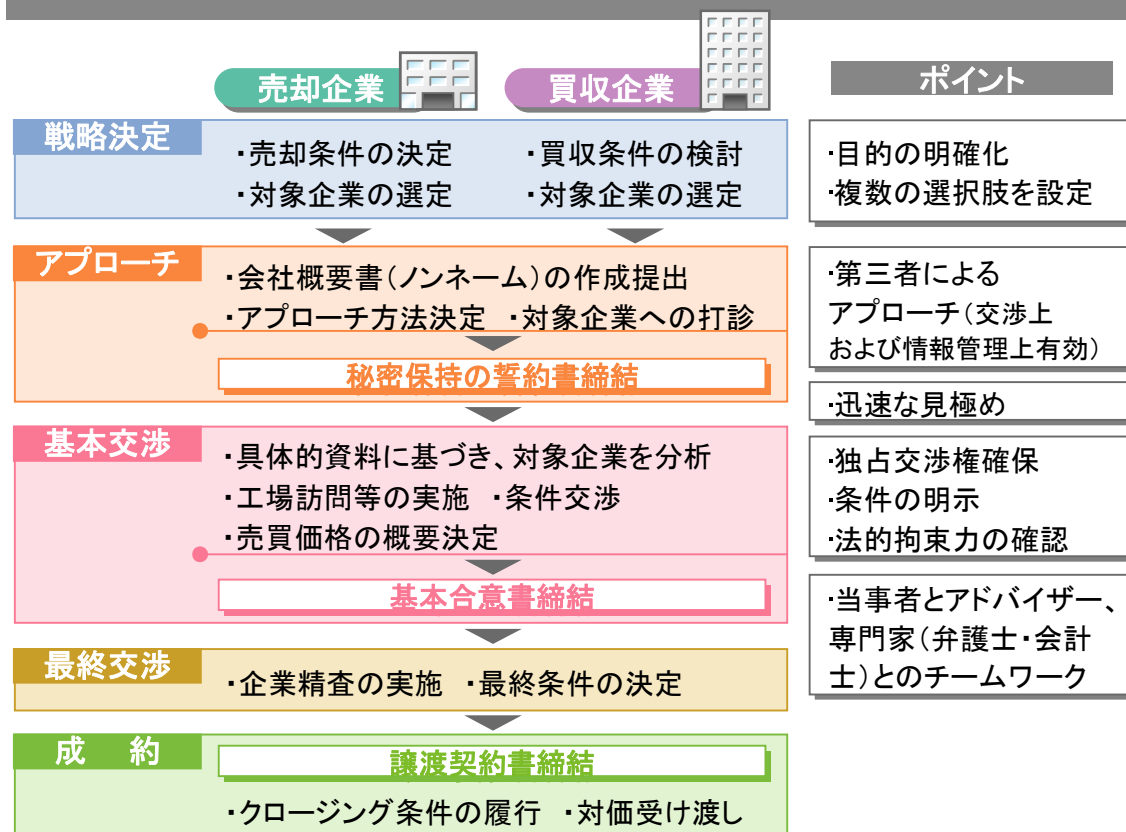
(2) M&A

国内外企業・事業部門のM&Aについて、対象企業の選定から取引成約後の経営にいたるまでの総合サポートをMUFGのグループ力を活かしご提供致します。

M&Aアドバイザーの内容 (有償サービス)

- (1) 対象企業の選定に関するサポートおよびアプローチ
- (2) 対象企業の評価に関するアドバイス
- (3) M&Aの形態および条件設定に関するアドバイス
- (4) 対象企業との交渉に関するアドバイス
- (5) 守秘対応等、情報管理に関するアドバイス
- (6) 趣意書、基本合意書、譲渡契約書等作成に関するアドバイス
- (7) 情報公開(ディスクロージャー、パブリシティー)に関するアドバイス
- (8) 外部専門家(弁護士、会計士等)採用に関するアドバイス

一般的なM&Aのフロー

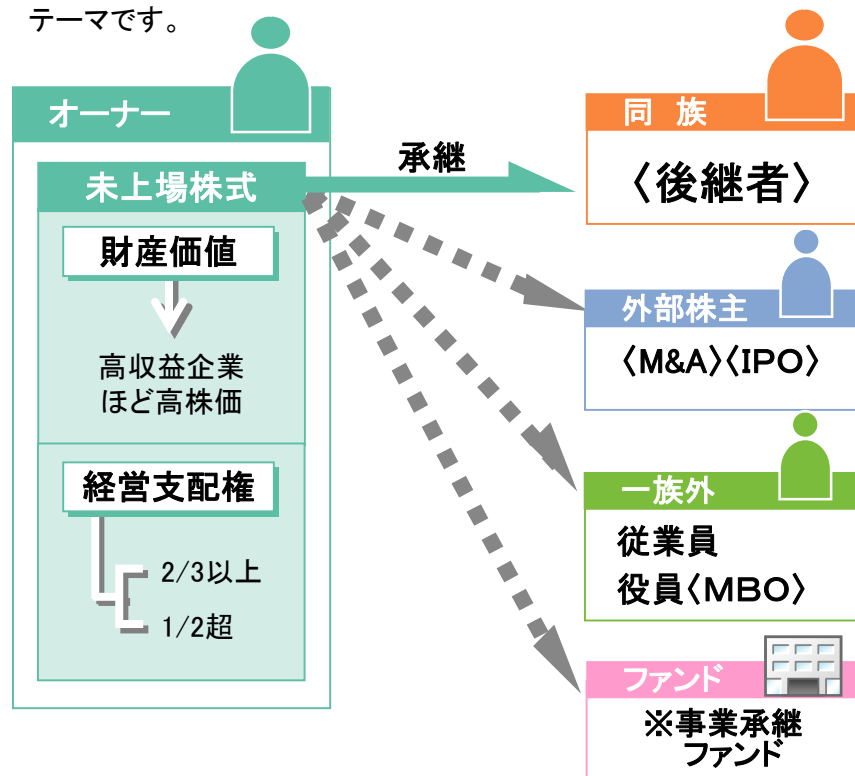


3.金融円滑化への具体的な施策 [3.経営支援への取組み]

(3) 事業承継

オーナー経営者さまの重要な経営課題である事業承継をトータルにサポートし、お客さまの事業承継という経営課題に対するサポートを通じて、経済の活性化に貢献致します。

オーナー経営者さまは、売上増強・財務体質の強化・技術力の向上・人材育成等、様々な経営課題に取り組まれる一方で、こうした業績の維持・拡大と共に、「いかに事業を次世代に承継していくか」が大きなテーマです。



事業承継の個別テーマ

事業承継を進めるうえでは、「後継者問題」、「経営権安定化を踏まえた株主構成の検討」、「納税資金確保」、「自社株対策」を事業戦略のなかで総合的に検討する必要があります。また、事業承継を検討されるなかで、株式上場やM&Aといった分野に関わることも多くあります。

- 後継者の決定・育成・社内協力体制整備
- 分割の方針の検討
- 納税資金の確保
- 自社株対策
- 株式上場、M&A

事業戦略との適合性

※株式を一定期間保有することで、国内優良中堅・中小企業が実施する事業承継対策を支援し、事業承継を円滑に実現することを目的としたファンド(弊社以外に、静岡銀行、八十二銀行、常陽銀行も出資)。

3.金融円滑化への具体的な施策 【3.経営支援への取組み】

(4) 合理化/IT化

【インターネットバンキングBizSTATION】

銀行やATMに出向くことなく、自社オフィスのパソコンでお口座の残高照会や送金依頼等の銀行取引を行なうことが可能です。

① 基本サービス

インターネットでリアルタイムにお口座の残高照会・明細照会ができます



ダウンロードによりCSVまたはテキスト形式でもデータ保存が可能です

当日付けの振込・振替や、先日付の振込予約・振替予約もできます



入力項目はATMでの振込とほとんど同じで簡単です



一度にまとめて30件まで選択可能です(都度指定もできます)

3.金融円滑化への具体的な施策 [3.経営支援への取組み]

(4) 合理化/IT化

② 総合／給与振込サービス

振込件数の多いお客さま ⇒ 「総合振込」

従業員の方のお給料・賞与 ⇒ 「給与振込」



自社内データを振込用データとして活用 ⇒ 2度入力しなくてもよくなり、入力ミスも防止できます

自社内で作成している任意の振込データを全銀ファイルに変換するツールを装備しております。
総合/給与振込サービスの振込データが対象です(振込・振替にはご利用できません)。

③ オプションサービス

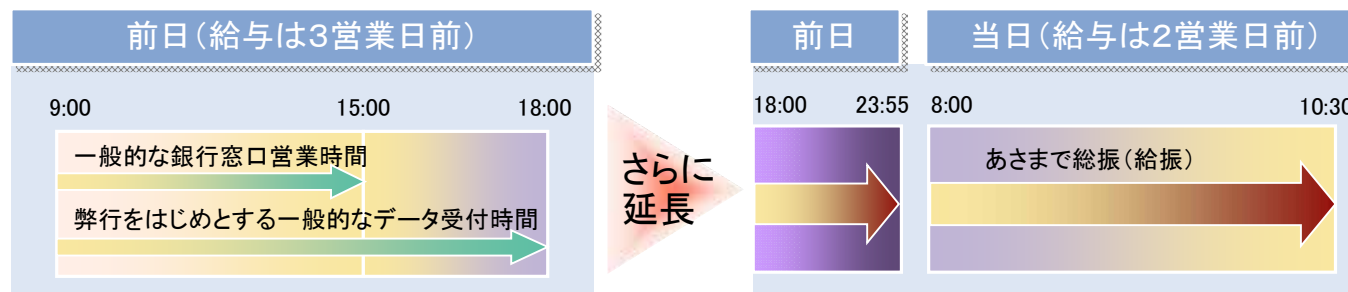
振込受付時限の延長

～「あさまで総振」「2営業日前あさまで給振」

振込日当日(給与振込は2営業日前)に、総合振込のデータを受付するサービスです



支払事務の日程がタイトでも安心！

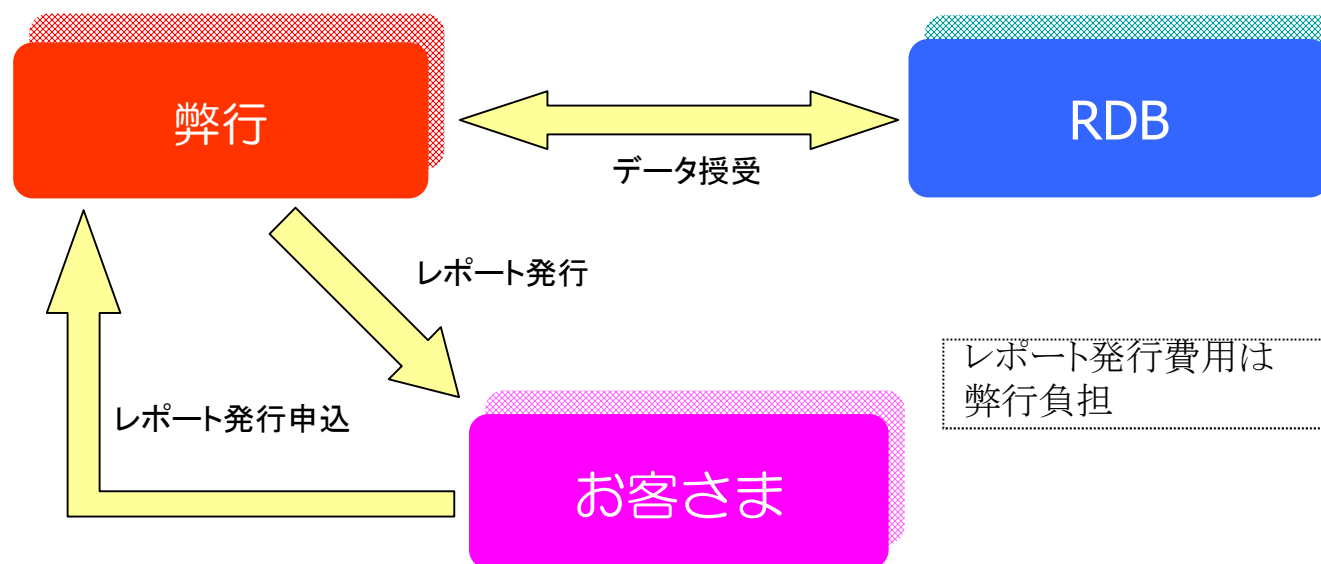


3.金融円滑化への具体的な施策 【3.経営支援への取組み】

(5)情報提供・財務アドバイス

【SME分析レポート】

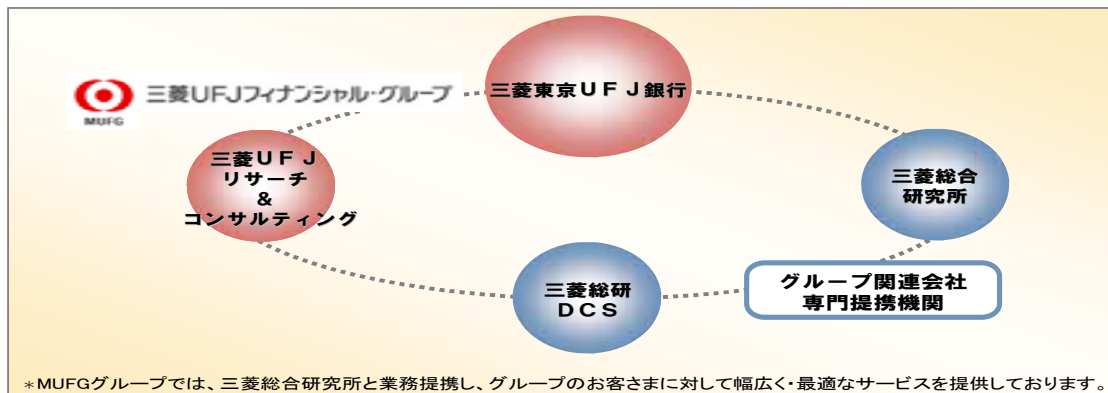
- 日本リスク・データ・バンク(株) (RDB)と弊行が提携して、RDBが保有する55万社のサンプルデータに基づく「財務分析レポート」をお客さまに無料で提供しております。
- 平成19年9月に取り扱いを開始し、お客さまの財務上の課題明確化や改善に向けた取り組みのツールとして好評をいただいております。



3.金融円滑化への具体的な施策 [3.経営支援への取組み]

(6) 経営体質改善支援

- ▶ お客さまと経営体質の改善・強化の課題を共有し、最適なコンサル会社のご紹介と同社によるソリューション提供を通じて、課題解決へご協力致します。



【経営体質改善に資するコンサルティングメニュー】

【お問い合わせからご契約までの標準的な手順】

経営戦略系課題	経営診断 中期経営計画・事業計画 トータルコストダウン 売上拡大／新規事業開発 ブランド力強化 IT・インターネット活用による拡販 ベンチャー支援 IR・IPO・技術戦略・提携・M&A 業務品質・生産性向上・コストダウン
マネジメントシステム系課題	ISO9001・14001・Pマーク・ISMSなどの認証取得支援 IT戦略・情報システム企画・SCMの導入・運用支援 生産管理・IE・原価管理・物流効率化 R&D戦略・技術戦略・特許・知的財産管理
組織人事系課題	人事・評価制度の見直し 退職金・企業年金の見直し 人材育成・ES（従業員満足） 組織体制・人員構成見直し 方針管理・PDCA
パッケージ型コンサルティング	「総合診断」等各種「診断型パッケージ」 「ISO認証取得」等各種「解決型パッケージ」

